

安心づくり安全探しアプローチ（AAA）研究会主催

第14回（2025年度）

高齢者虐待防止研修のご案内

開催日

9月27日
（土）

今年度、2年ぶりにAAA研修会を開催します。午前は養護者による虐待防止（基礎）研修を、午後はカスタマーハラスメント防止研修です。原則、対面で行いますが、やむを得ない場合はオンラインにて参加可能です（ただし、グループワーク、ペアワークは見学）。みなさまの参加をお待ちしています。

開催概要

開催日時

令和7年 **9月27日（土）**
9時30分～16時30分

講師

土屋典子、副田あけみ

会場

東京都立大学（東京都八王子市南大沢1-1）
5号館（134号室）
京王相模原線「南大沢」駅改札口から徒歩約5分

資料代

対面：7,500円 オンライン：5,000円

午前、午後の研修資料。対面での参加者には、副田・菅野共著『介護職・相談援助職への暴力とハラスメント』（本体価格2,800円）を進呈。

定員・締切

40名（先着順）
9月10日（水）正午までにお申込みください。

申込方法

下記サイトよりお申込みください。
<https://elderabuseaaa-seminar2025.peatix.com>



9月27日 プログラム概要

※タイムテーブル等は裏面をご覧ください。

【午前】

「虐待する養護者との関係づくり」

立正大学教授

土屋 典子

虐待する家族は、介護の負担感だけでなく複合的な課題を持っている場合が少なくありません。その状況の中で、要介護高齢者の失禁や介護拒否、同じ問いの繰り返し等の行為により言葉や物理的な暴力が引き起こされます。けれど、家族はいつも暴力をふるっているわけではありません。多様な問題を抱えながらも、これまで何とかやってきており、何らかのストレングスをお持ちです。抱えている問題はすぐに解決できないかもしれませんが、家族がこの強みを生かして、問題状況に少しずつ変化をもたらせば、虐待が起きている状況が変化するかもしれません。私たちは、そうした養護者の力、それを引き出す専門職の力を信じて、このアプローチを開発しています。

【午後】

「養護者による暴力・ハラスメントへの対応」

東京都立大学名誉教授

副田 あけみ

高齢者虐待事例や複合問題事例（いわゆる「支援困難事例」）では、関わる介護職や相談援助職が、養護者・家族から暴力・ハラスメントを受けることが稀ではありません。怖くて何も反応できない、高齢者のことが心配でその場では何も言えない。あるいはまた、その相談を受けても、高齢者のことを考えるとサービス中止にはできず、どうしたものかと悩む。こうした体験をされた介護職、相談援助職の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

暴力・ハラスメントをどう予防するのか、発生したときにはどうしたらよいのか。予防策と発生時の原則的な対処法を学び、実践に活かしてみませんか？

タイムテーブル

9時10分～

開場

9時25分～

開会（主催者あいさつ、オリエンテーション）

グループワーク

9時30分～

「高齢者虐待対応のむずかしさ・課題等—私たちの地域では—」

対象：行政職員、地域包括職員、ケアマネジャー、介護事業所職員

講義とペアワーク

9時50分～

「虐待する養護者との関係づくり」講師：土屋典子

11時50分～

休憩

実践報告とディスカッション

12時00分～

「AAAを実践する」講師：国分寺市職員 Q&A

12時30分～

休憩

グループワーク

13時30分～

「カスタマーハラスメントの体験—私たちの職場では—」

対象：行政職員、地域包括職員、ケアマネジャー、介護事業所職員

講義

13時50分～

「養護者による暴力・ハラスメントへの対応」講師：副田あけみ

実践報告とディスカッション

16時00分～

「自治体によるカスタマーハラスメント防止研修の実施」講師：川崎市高津区職員

Q&A

16時30分

閉会

研修に関するご案内

- ★ 対面での研修参加申し込みは5月1日からです。やむを得ない場合のオンライン申し込みは、すでに開始しています。
- ★ 研修のなかでペアワークやグループワークを行います。ご協力ください。
- ★ 研修終了後に、簡単なアンケートにご協力いただきます。よろしくお願いします。
- ★ AAA研修にご参加いただいた方には、AAAフォローアップメーリングリストにご参加いただき、情報提供等をさせていただきます。リストへの参加を希望されない方は、当日、その旨をスタッフにお伝えください。